

教育情報化

講師 山鹿 敏臣
Toshitaka Yamaga

現在の研究テーマと内容

e-Learning教材と臨床検査システム教育手法の検討

複数教科で用いる画像・動画のデータベースを整備し、そのデータベースをもとに教員が講義中に画像・動画ファイルを提示することができ、なおかつ学生が自己学習できるe-Learningシステムである“総合画像・動画学習システム”について研究を行っています。
また昨今の医療機関で積極的に導入されている電子カルテやオーダーリングシステム等の臨床検査システムに関する効果的な教育法についての検討を進めています。

これまでの研究成果と今後の展開

- ①ネットワークを用いた画像・動画ファイル検索閲覧システムの構築
山鹿敏臣 保健科学研究誌11,25-29頁
- ②臨床実習前に臨床検査システムを導入した学内実習教育プログラムの構築
山鹿敏臣、松原朱實、永田和美、田邊香野、嶋田かをる、杉内博幸
臨床検査学教育第9巻(第1号)
- ③ビデオミーティングシステム Zoom を使用した授業および学会の遠隔配信について
山鹿敏臣 保健科学研究誌14,134-140頁

大学院を目指すみなさんへメッセージ

皆さんは「data：データ」と「information：情報」の違いが分かりますか？dataは客観的な事実を数値や図形などで表した資料のことです。そしてinformationとは、そのdataを基に加工された資料です。つまり意味のあるdataがinformationになります。そのため、dataをinformationにするには豊かな知識を基にした考察が必要となります。

本学大学院で我々教員と一緒に研究に取り組み、豊かな技術・知識を身に付けdataをinformationに加工できる優秀な医療従事者を目指してみませんか？